

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動維持管理事業	広島県廿日市市	11,699,057	9,000,000	

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動維持管理事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		廿日市市

<p>交付金事業実施場所</p>	<p>廿日市市串戸一丁目ほか4件</p>
<p>交付金事業の概要</p>	<p>廿日市市では、平成28年度から10年間のまちづくりの指針となる「第6次廿日市市総合計画」を策定し、施策の1つに「くらしを守る」を掲げ、災害に強い、安心して住み続けられる豊かなまちづくりを目指しています。</p> <p>また、変化する市民の意識や市政に対するニーズを施策の推進に活かすため、まちづくりアンケートを実施しています。令和元年8月に実施した調査結果では、施策の満足度1位に「消防・救急体制の充実」が、重要度1位に「地震・風水害などの災害対策」、2位に「医療機関・救急医療体制の充実」が挙げられました。これらの市民ニーズに応えるため、救助資機材の整備と、救急救命士と応急手当のできる市民の育成、消防団員への適正な報酬支給を行います。</p> <p>具体的には、近年多発する台風や豪雨災害活動に隊員が装着する流水救助用ウェットスーツ及びタクティカルグローブ2式と、救出活動に使用する張力計を整備します。救急救命士に高度な救急技術を習得させるため、高度救急処置人形1式と、気道管理訓練用人形1式を整備し隊員のスキルアップを図ります。応急手当のできる市民を育成するため、リトルアン胸カバーを整備し、AEDや心肺蘇生法などの正しい知識と技術の習得を図ります。</p> <p>消防団報酬は消防団員に対し、各階級に応じた適正な報酬を支給します。これにより高齢化や就業構造の変化（被雇用者の増加）等により減少傾向にある消防団員を確保し、消防団活動を維持させます。</p> <p>廿日市市消防団員(1本部・5地域24分団・機能別：団員数622人)4～9月分。</p>
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第6次廿日市市総合計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>【基本概念】 市民一人ひとりが幸せに暮らせるまちづくり</p> <p>【将来像】 挑戦！豊かさと活力あるまち はつかいち～夢と希望をもって世界へ～</p> <p>【方向性】 くらしを守る</p> <p>【目指すイメージ】 「安心安全なまち・いつまでも住み続けられるまち」</p> <p>【重要施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○応急手当等の普及啓発（応急措置ができる市民の育成）、生存率の向上 ○消防人材の育成（消防職員のスキル継承・消防団員の確保）消防体制の維持強化 ○消防資機材の計画的な更新・整備、消防力の向上 ○救急救命士の養成・採用、救急体制の充実

事業開始年度	令和2年度		事業終了(予定)年度	令和2年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	消防団員数 年20人増	年間入団者数	成果実績	人	19	
			目標値	人	20	
			達成度	%	95.0	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	救急講習 受講者数 年3,000人	受講者数	成果実績	人	645	
			目標値	人	3,000	
			達成度	%	21.5	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価					
	<p>(消防団) 機能別団員制度等加入促進の取り組みにより19人が入団しましたが、目標値には達しませんでした。これは、就業構造の変化などにより団員が減少傾向にあることが要因として考えられます。今後は消防団サポート事業など福利厚生の実施や、様々な媒体による広報活動によって、さらなる加入促進に努めていきます。</p>					
	<p>(救急資器材整備) 訓練用資器材を整備することにより、複雑多様化する救急活動に対応できる高度な知識・技術を身につけた救急救命士を育成することができました。 救急救命講習は令和2年中の開催件数は36件、受講者数は645人と目標値には達しませんでした。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で講習の開催が困難な状況が続いたことが要因です。今後は、感染防止の対策を徹底するとともに、新しい生活様式に対応した講習のあり方を検討し、受講者数の増加を図り、実際の現場で活躍できる市民を育成します。</p>					
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	732人（定員）		活動実績	人	634	612	606
			活動見込	人	732	732	732
			達成度	%	86.6	83.6	82.8
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	13,137,657	11,280,790	11,699,057				
交付金充当額	9,000,000	9,000,000	9,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	9,000,000	9,000,000	9,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額				
リトルアン胸カバー	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社広島営業所 (広島市)	50,050				
気道管理訓練用人形	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社広島営業所 (広島市)	459,800				
高度救急処置訓練人形	入札(指名)	日本船舶薬品株式会社広島営業所 (広島市)	2,255,000				
NRS流水救助用ウェットスーツ	随意契約(少額)	國富株式会社広島営業所 (広島市)	111,100				
張力計	随意契約(少額)	株式会社三葉ポンプ (広島市)	168,300				
消防団員報酬(4月～9月)	雇用	廿日市市消防団員 622名	8,654,807				
計			11,699,057				
交付金事業の担当課室	廿日市市消防本部総務課						
交付金事業の評価課室	廿日市市消防本部総務課						